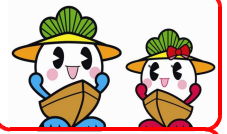




ふるさと笠松の「ちょっといい話」 No.114



「岐工記念館改修される。=昭和天皇のご宿泊所！」

6月16日(木)に岐阜工業高等学校の校長室を訪問しました。校長室には永井政義校長先生と濱口信太郎先生のお二人が待っててくださいました。(下の写真)私たちは美しく



改装された岐工記念館についてお話を聞くために岐阜工業高校を訪れたのです。お二人のお話や資料より次のことが分かりました。

岐工記念館は今年の2月16日、岐工高同窓会創立90周年の事業として落成式が行われました。岐工記念館は昭和4年に岐阜県工業試験場の本館として建築されました。先進的な研究を通して、県内や笠松町の繊維業に貢献をしてきました。昭和47年に岐阜工業高等学校へ移管されました。平成12年には文部科学大臣より登録有形文化財と認められ登録されました。今では海外等の視察の方に見学していただいたり、茶道部の部活動やさまざまな会議に使ったりしているとのことでした。

☆岐工記念館の中はどうなっているの??

レトロだけれど風格が感じられる室内でした。

- ・1階には場長室があり、歴代の校長先生の写真や記念物が展示してありました。和室もありました。
- ・2階には100人が入れる会議室がありました。この部屋の一角で昭和天皇が2泊されたということです。
- ・1階の場長室と2階の会議室はケヤキ材の格天井で、格調高い趣のある雰囲気を醸し出しています。
- ・2階には同窓会の部屋もあり、資料がたくさん置いてあります・・・(下や裏面の写真参照)。



濱口信太郎先生 永井政義校長先生

※写真左から・1階場長室・2階会議室・2階美しい格天井



この「ちょっといい話」は笠松町のホームページの「道徳のまち」のバナーをクリックすることによって、第1号から最新号まで閲覧できます。ご活用ください。公民館 Tel 388-3926 FAX388-3233

「改装されて美しくなった岐工記念館の様子」



和室：茶道の部活動の場所



正面から見た様子



1階 場長室の歴代校長様の写真



レトロな階段 ↑

↑ 昭和天皇のお写真



2階 同窓会室



外国から輸入したガラスで作った美しい窓

どこを見ても風格と趣をととても感じることができた岐工記念館でした。笠松の名所としてふさわしい建物です。